

令和5年8月15日

市民の皆様へ

各務原市水道事業
各務原市長 浅野 健司

有機フッ素化合物への各務原市の対応について

平素は市水道事業に格別のご理解とご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

市内の約半数の世帯へ配水する三井水源地の地下水における有機フッ素化合物の濃度が、国の示す暫定目標値 50ng/L 以下に達していないという事案が判明いたしました。このことにつき、市民の皆様にも多大な不安やご心配をおかけすることとなり、大変申し訳ございませんでした。

◆有機フッ素化合物とは

有機フッ素化合物 (PFOS (ピーフォス)、PFOA (ピーフォア)) は、動物実験では、肝臓の機能やこどもの体重減少等に影響を及ぼすことが指摘されています。人体においては、検証結果はありませんが、このことをきっかけに「発がん性がある可能性がある」とされ、暫定目標値として 50ng/L 以下と定められました。

この数値は、体重 50kg の人が 1 日当たり2リットルの水を生涯にわたり摂取しても健康に対する有害な影響が現れない、と設定された数値です。

水道水の数値は 50ng/L を相当期間下回っていないと推定せざるをえませんが、今までに健康被害の報告はありません。

このまま摂取し続けたとしても直ちに健康に影響を及ぼすとは想定しにくい数値です。

◆水道の水質について

三井水源地から供給される水道水は、暫定目標値 50ng/L 以下に達していません。

三井水源地における PFOS・PFOA 検査データ

年	R2	R4										R5						
月	11	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	
検査値	99	67	58	52	55	75	54	72	130	82	74	89	110	77	65	58	56	

◆三井水源地の配水区域について

三井水源地の配水区域は別紙「配水区域図」の水色の区域です。

対象区域に入っているかご不明な場合は、水道部水道施設課浄配水係 (058-383-7115) にお問い合わせください。

◆今後の取り組みについて

【水道水について】

PFOS および PFOA が暫定目標値以下とするため、活性炭による浄化システムを整備、検証し、令和 5 年 12 月末に本格稼働できるよう最善の努力をいたします。しかし、それまでのあいだご不安な方は、活性炭による除去性能を備えた家庭用浄水器、ミネラルウォーターなどでの対応をお願いいたします。

【井戸水・地下水について】

三井水源地周辺については、水源地から半径 500m以内における井戸の水質調査を、令和5年8月上旬に着手しています。

また、市内全域については、市の観測井戸(95 箇所)の水質調査を、令和5年9月中に完了するよう着手いたします。

◆ホームページでの公表について

市のホームページにおいて「有機フッ素化合物への各務原市の対応」というタイトルで公表し、随時、更新してまいります。

また、よくあるご質問については、Q&A で掲載してまいります。

◆問い合わせ先

【水道水の水質に関する問い合わせ先】

058-383-7115(水道部 水道施設課 浄配水係)

【個人で井戸を利用されている方の問い合わせ先】

058-383-4232(市民生活部 環境政策課 環境保全係)